

平成29年度第3回多良木町議会（9月定例会議）一般質問事項

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
⑦高橋 裕子 議員	1 施策をどうお考えか	(1) 町内における今後の分校・休校についての考えは (2) 社会教育の課題とその対策についての考えは (3) 介護事業の課題とその対策についての考えは (4) 基幹産業である農業の課題とその対策についての考えは (5) 赤字運営の続く「えびすの湯」「堆肥センター」の対策についての考えは	町 長
	2 国際交流に対する考えは	(1) 学校教育における取り組みを、町にどう生かしていく考えか (2) これから進んでいくであろう交流人口・定住等による国際交流への対応についての考えは	町 長
	3 職員に対する考えは	(1) 町の行財政を担う職員の起用に当たっての考え、また人材育成に対する考えは (2) 職員に望むことは	町 長
⑧源嶋 たまみ 議員	1 国保の都道府県化について	(1) 国保の運営主体が都道府県に移る制度変更について、本町における保険料の試算状況はどのようになるとお考えか	町 長
	2 生涯学習センターについて	(1) 生涯学習センターのその後の進捗状況はどのようになっているのか (2) 生涯学習センターの一環として、大集会場を図書館として改修したいと聞いていたが、どのようにお考えか (3) 改修された旧白濱旅館との関連性はどのようにお考えか (4) クラウドファンディングを使っての改修を考えていると聞いていたが、構想等は考えておられるのか	町 長 教育長

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
⑧源嶋 たまみ 議員	3 働き方改革について	(1) 小中学校教員の勤務状況はどのような状況か (2) 業務の見直しとその成果はどのような状況か	教育長
	4 活力ある町づくりについて	(1) (株) NOTE (ノオト) との連携はどのようにお考えか (2) 今後どのような町づくりをしたいとお考えか	町長
⑤山中 馨 議員	1 広域農場(法人)設立について	(1) 11月設立に向けて説明会が実施されているが、その内容の不明な点について	町長
	2 黒肥地小学校 校区懇談会に参加しての内容について	(1) 子どもたちの安心と安全について (2) 子どもたちの健やかな成長について (3) 「子どもたちを地域で育てる」のテーマで懇談会が行われ、その内容がまとめであるので、そのことについて	町長 教育長
	3 地方創生について	(1) 現在の状況について	町長
	4 多良木高校跡地利用について	(1) 現在の状況について	町長
	5 槻木集落支援制度の見直しについて	(1) なぜ見直さなければならなかったのか (2) 何を見直したのか (3) 見直した成果は (4) 今の状況に至るまでの過程について	町長
	6 上球磨消防組合庁舎建設について	(1) 庁舎建設費の国県の助成は (2) 本町負担分の財源は	町長
②林田 俊策 議員	1 行政座談会について	(1) 座談会における報告を (2) 各地区の問題点は (3) その対応は	町長 教育長
	2 学力テストについて	(1) 町の現状はどうなっているのか (2) 公表についての考え方は (3) 今後の方向性は	町長 教育長
	3 公民館活動について	(1) 地域のコミュニティーづくりは (2) 公民館の活用は	町長 教育長

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
②林田 俊策 議員	4 地方創生について	(1) その後の進捗状況は (2) K P Iはどうするのか	町 長 教育長
	5 人事異動のあり方について	(1) 現在どのようになっているのか (2) 問題点は (3) どのようにしていくのか	町 長 教育長
	6 高校利活用について	(1) 県との交渉の進捗状況は (2) 今後の方向性について	町 長 教育長
⑨久保田 武治 議員	1 行政座談会について	(1) 4会場で開催されたが、会場別の参加者は何名あったのか (2) 全体的にどのような質問や意見、要望が出されたのか (3) 町長にとって初めての座談会であったが、総じてどのような感想と評価をお持ちか (4) 槻木地区以外の会場で、槻木地区の集落支援事業についての言及・報告がなされなかったのはなぜか (5) 今後の行政座談会の方法やあり方について、どのようにお考えか	町 長
	2 槻木地区集落支援について	(1) 町長は「槻木夢ビジョン」は政策的に誤りであると主張されてきたが、その理由と根拠は何か。また、政策的には何をどのように変えたのか (2) これまでの支援事業の検証と評価については、どのような見解をお持ちか (3) 小学校が休校となったが、開校された意義や果たした役割については、どのような見解をお持ちか (4) これまでの支援員と新任の支援員の職務内容には相違点があるのか (5) 行政座談会で、「今後も槻木地区を支えていく」とのことだったと思うが、在任中の決意と方針か	町 長

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
⑨久保田 武治 議員	3 特別養護老人ホームについて	<p>(1) 現在、特別養護老人ホームの待機者は何人か。要介護度3以上の人たちを待機者としていると思うが、軽度であっても入所を希望している人を含めると何人か。今後の必要数をどのように見込んでいるのか。増床については検討されているのか</p> <p>(2) 入居者全体に占める低所得者の割合は</p> <p>(3) 福寿荘入居者に占める低所得者の割合は</p> <p>(4) 福寿荘には、低所得者や入所困難な状況を抱える人を受け入れる等、公的施設の使命や役割があると思うが、福寿荘の増設は考えているのか</p> <p>(5) 広域行政組合で今後のあり方が検討されていると聞くが、どのような検討がなされているのか</p> <p>(6) 公設で運営すべきと思うが、町長のお考えは</p>	町長
	4 小学校の英語教育について	<p>(1) 平成32年度から実施とのことだが、本町ではどのような方針か</p> <p>(2) 対応する教員の英語力をどのように高めるのか</p> <p>(3) 児童の英語力の到達目標はどこに置くのか</p>	教育長
	5 「優良繁殖牛改良導入事業」補助金について	<p>(1) 6月議会で指摘した、補助金を受けた後に飼育が困難になったケースの処理はどう收拾されたのか</p> <p>(2) 同様のケース等の管理、チェック体制は構築されたのか</p>	町長
	6 川辺川利水事業の同意取得について	<p>(1) 同意取得の進捗状況はどのようになっているのか（対象者全体及び本町対象者について）</p> <p>(2) どのような対策が講じられているのか</p>	町長
⑫坂口 幸法 議員	1 地域で生き抜くプロジェクト推進事業について	<p>(1) 少子高齢化と人口減からの脱却を目指し県外の子育て世帯を招き入れた槻木地区再生事業（地域で生き抜くプロジェクト推進事業）の客観的な検証と評価について</p> <p>(2) 今後の集落支援員制度のあり方について</p>	町長

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
⑫ 坂口 幸法 議員	2 行政座談会について	(1) 今回の4つの地域で行政座談会が行われたが、その内容と評価は (2) 今後の行政座談会のあり方について	町長
	3 地方創生事業の取り組みについて	(1) 多良木町しごと創生機構の進捗状況と今後の取り組みについて (2) 古民家再生事業を手掛ける(株)NOTE(ノオト)の取り組みと活用について	町長
	4 多良木高校施設利活用について	(1) 町長は多良木高校施設利活用については、「学習や研究の場として残したい。県や町議会活性化協議会などと対話し、半年以内に結論を出す」と言われました。その半年が経ち、どのような結論になったのか。その結論に至った真意と根拠について (2) その結論内容についての今後の取り組みは (3) 今回の多良木高校野球部並びに陸上部等の目覚ましい活躍や、今日までの多良木高校が与えた本町振興発展のための貢献度は絶大であったと思われる。来年度で閉校を迎える多良木高校は、同窓会を中心に関係各種団体と連携し、様々なイベントを計画されていると思われる。そのような事を踏まえ、本町行政としては閉校に向けてどのようなスタンスを取られるのか	町長 教育長
	5 地方における医療・福祉分野の雇用の重要性について	(1) 高齢化が進む地方において、病院や福祉施設は数少ない将来を見込める産業である。よって、産業振興の観点で病院や福祉施設の充実を図るべきだと思われるが、本町としてはどのような考えか (2) 介護保険事業者の職員研修費の充実について	町長
	⑬ 中村 正徳 議員	1 多良木高校問題について	(1) 多良木高校施設の利活用については9月までには方向性を示すとのことだったが、方向性は見出されたか伺いたい
	2 行政座談会について	(1) 吉瀬町政発足後、初めての行政座談会が4地区で開催されたが、総括してどのような感想を持たれたか伺いたい	町長
	3 自主財源について	(1) 自主財源の近年の動向と今後の課題について伺いたい	町長
	4 危機管理について	(1) 防災に対する対策はなされているが、危機管理に対する対策は、現在どのように行われているか伺いたい	町長